

主体的に取り組み学ぶ総合的な学習の場の充実を
— 水泳納め会での子どもの学びに触発されて —

小田切 毅 一 (4)

主題 「総合的な学習の構想」

「総合的な学習」を拓く構え
子どもとともにつくる総合的な学習
情報教育を中心にした

中谷内 政之 堀本 三和子 (6) (12)

総合的な学習

■ 子ども記 強い子ども

阪本 一英 矢田 留美子 (11) (11)

実践

コード・ネームを活用する音楽学習
四年星組の「忍者の体育」学習法 Q&A

後藤 充郎 (26)

わたしたちのライフライン「電気」(下)

— 四年生「しごと」の実践より —

廣岡 正昭 (38)

「気になる木」の「はっぱ」をぶちやろう(その二)

— 「対話する授業」をもっと楽しめるものに —

小幡 肇 (44)

命を支える環境のつながり(一九九七)

— 六年一学期 理科の自学追究の可能性 —

谷岡 義高 (50)

学習法 QあんどA

算数科における

コミュニケーション能力の育成

日和佐 尚 (56)

授業づくりのポイント

コンピュータを活用した

楽しい授業づくり

嶋守 哲夫 (58)

〈実践寄稿〉

走るのが楽しいと感ぜられる校内マラソン大会とは?

— 奈良女子大附属小「歩走練習」における実践 —

財田 和明 (60)

■ 教師の日記 愛知・豊富小を訪ねて

蜂須賀 渉 (64)

〈特別寄稿〉

子どもの表現と思考の民主主義

的 場 正美 (66)

通 信 (70) あとがき (72)

口絵写真：日和佐 尚 序詞：大津 昌昭 表紙・カット：嶋守 哲夫



子どもの自ら表現を促す学習法の広がり期待したい

— 学習研究発表会を終えて —

小田切 毅 (4)

主題

「総合的な学習と学習法」

学習法が求める総合学習

総合的学習の精神

奈良の「しごと学習」における

総合的な学習の今日的意義

濱田 東起夫 (6)

大津 昌昭 (12)

廣岡 正昭 (18)

楳田 萬理子 (24)

■ 子ども記 言葉が生まれるとき

実践

「歴史絵本をつくろう」

— 六年「しごと学習」と関連させて —

都留 進 (26)

三年生の豆忍者たちの学びとその育ち

岩井 邦夫 (32)

「デジタル・フォトモ」づくりを楽しもう

— デジタルスチルカメラを活用した造形学習(六年) —

嶋守 哲夫 (38)

「街角の算数」を楽しむ学習

— はしをかけよう(四年) —

日和佐 尚 (44)

「高おに」で邂逅する「長さ」の学習

— 一年「長さくらべ」の実践より —

蜂須賀 渉 (50)

学習法 QあんどA

国際理解や福祉教育などの

視点を取り入れるには

小幡 肇 (56)

授業づくりのポイント

協同して楽しむ

「しごと」学習を拓くには

中谷内 政之 (58)

実践寄稿

子どもの側に立った授業の構想

— 三年「だれが一番よくまわるかな(円と球)より」 —

青木 康次 (60)

■ 教師の日記 二度あることは三度ある

堀本 三和子 (64)

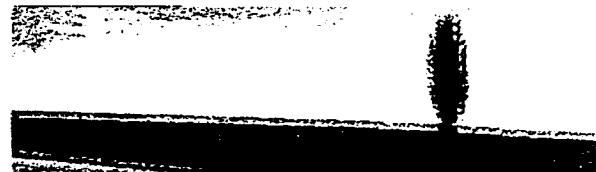
特別寄稿

「子どもが学ぶ主体である」ことを

理解したくないということ

守屋 淳 (66)

通信 (70) あとがき (72)



お勉強するために、こんな子になりましたよ
 —入学式の日— 子供たちに — 小田切 毅 一 (4)

主題 「表現活動と教師の支援」

- 自己を表現する「なかよし活動」 後藤 充 郎 (6)
 自分たちで進める学習 日和佐 尚 (12)
 子どもと向き合う教師の姿勢 金津 琢 哉 (13)
 ■子ども記 薬師寺の花会式 大津 昌 昭 (24)

実践

- 「夢の実現」に向かって 濱 田 東 起 夫 (26)
 —六年 毛筆書写の学習—
 小さなでき事、大きな変容 中谷内 政 之 (32)
 —一年生と歩んだ一年間を振り返って—
 わたしたちのライフライン「電気」(上) 廣 岡 正 昭 (38)
 —四年生「しごと」の実践より—
 インターネットホームページ制作記 嶋 守 哲 夫 (44)

学習法 Q&A

- 一年生の「しごと」学習で食べ物をつくるには 堀 本 三 和 子 (50)
 運動嫌いの子どもへの意欲をどう高めるか 阪 本 一 英 (52)
授業づくりのポイント
 子どもが楽しく描く活動を進めるためには(1) 都 留 進 (54)

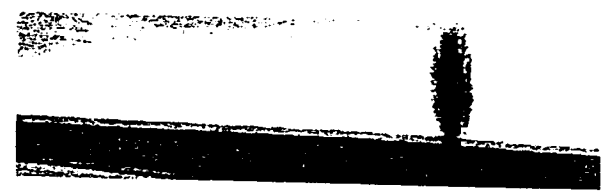
実践寄稿

- 一人ひとりが自分らしさを表現し合い
 お互いに高め合うとする学習指導法の研究 高 木 真 (56)
 —二年「バスに乗って出かけよう」の実践から—
グループ別問題解決学習の成果と課題
 —「水溶液の性質」(六年生)の実践— 大 谷 恵 一 (60)
■教師の日記 親の浅ましさを 梶 田 萬 理 子 (64)

特別寄稿

- 「学び」と「教え」の構造 田 中 耕 治 (66)
 —ある実践事例に即して—
 通 信 (70) あとがき (72)

口絵写真：中谷内 政之、堀本 三和子、大時 久田 留美子、表紙・カット：嶋守 哲夫



ひとまたち 遊この道人になつてほしい 小田切 毅 一

表現活動と「この子」の個性

個性を生かす表現活動 濱田 東起夫 (6)

個性のかたち 大津 昌昭 (12)

子どもの個性化をめざした情報教育 鳴守 哲夫 (18)

子ども記 コンピュータ教育で失うもの 谷岡 義高 (24)

「新発売 カップめんをつくろう」 都留 進 (26)

三年月組の「忍者の体育」最前線 岩井 邦夫 (32)

学校保健 「O-1157」問題とその対応 矢田 留美子 (38)

「わらぐつの中の神様」(五年)を読む 金津 琢哉 (44)

学習法 OあんどA

一年生の「学習意識」を高めるには 中谷内 政之 (50)

「やさしい英語のうた」の感想文より 後藤 充郎 (52)

授業づくりのポイント 堀本 三和子 (54)

思いやりの心を育てる食物領域の学習 堀本 三和子 (54)

主体的に学習に取り組む 寺田 文子 (56)

自己表現できる子をめざして 大國 浩志 (60)

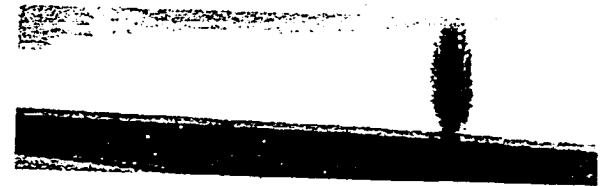
自律的学習へと導く教師の働き掛け 大國 浩志 (60)

教師の日記 「総合学習ブーム」到来か? 廣岡 正昭 (64)

〈特別寄稿〉 異文化理解としての日本音楽の指導 高須 一 (66)

通信 (70) あとがき (72)

口絵写真: 岩井 邦夫 序詩: 金津 琢哉 表紙・カット: 嶋守 哲夫



子どもたちよ、強く逞しく粘り強くあれ
 —「歩走練習」の季節を迎えて— 小田切 毅 (4)

実践 表現活動を高める子どもの生活

劇学習による表現教育 岩井 邦夫 (6)
 表現活動の習熟をはかるポイント 小幡 肇 (12)
 子どもの生活と表現 堀本 三和子 (18)
 ■子ども記 ある出会い 金津 琢哉 (24)

東大寺の謎

「やさしい英語のうた」の実践 大津 昌昭 (26)
 「モチモチの木」(三年)を読む 後藤 充郎 (32)
 —想像力を育て表現力を高める— 梶田 萬理子 (38)
 子どもがつくる器械運動 阪本 一英 (44)
 —わたしの器械運動をつくろう—

学習法 QあんどA

健康に関心を持てる子どもにするには 矢田 留美子 (50)
 附小のコンピュータを活用した 嶋守 哲夫 (52)
 情報教育について

授業づくりのポイント

対称図形を応用・発展させる学習 日和佐 尚 (54)
 —2等分しよう—

〈実践寄稿〉

子どもが自ら算数を

創り出す授業づくり

—「陣取りゲーム」(四年生)の実践—

コンピュータをノートのように 西畑 寧三 (60)

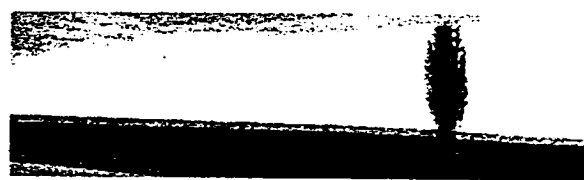
■教師の日記 教え子との再会 蜂須賀 渉 (64)

〈特別寄稿〉

オカルト科学と理科教育 鎌田 正裕 (66)

通信 (70) あとがき (72)

口絵写真：坂岡 正昭 序詩：金津 琢哉 表紙・カット：嶋守 哲夫



表現的な本校の体操に思う

小田切 毅 一 (4)

生 産

——大運動会を終えて——
表現活動を高める学習の要件

表現力を高める授業づくり

中谷内 政 之 (6)

子どもの个性的造形表現を育てる

都 留 進 (12)

運動会団体演技で考える表現

阪 本 一 英 (18)

■子ども記

子どもが
すなおな気持ちになれる時

矢 田 留 美 子 (21)

実 践

おもしろタウン情報を集めよう

廣 岡 正 昭 (26)

——三年生「しごと」の実践より——

Hyper Cardで奈良のガイドブックをつくろう

鳴 守 哲 夫 (32)

——子どもの表現意欲を高める情報教育(六年)——

追究の連関と学びの確立

谷 岡 義 高 (38)

——実践「命のつながりをさぐる」から——

テレビと長さ・時間の邂逅学習

蜂 須 賀 涉 (44)

——二年「長さ」と「時刻と時間」の並行学習——

学習法 OあんどA

コミュニケーションを支えるためには

大 津 昌 昭 (50)

ひとり学習を進められる子どもに

梶 田 萬 理 子 (52)

授業づくりのポイント

ボールゲーム指導の教師のはたらき

岩 井 邦 夫 (54)

〈実践寄稿〉

生きて働く学力をもった子どもの育成

重 枝 謙 二 (56)

——子どもの思いを大切にしたい学習問題を窓口にして——

子どもの思いによりそう授業

鈴 木 稔 (60)

——六年社会科「本間玄調に学ぶ」の実践から——

■教師の日記

コスチュームも凝る
『しごと』学習の授業

小 幡 肇 (64)

〈特別寄稿〉

算数教育：二十一世紀への課題

清 水 静 海 (68)

通 信

(70)

あとがき

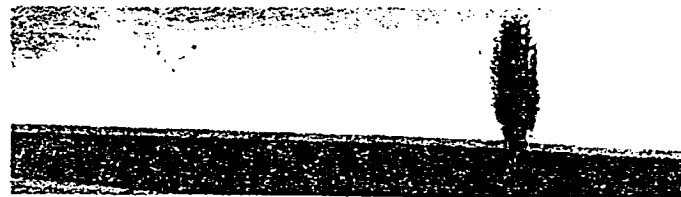
(72)

口絵写真：藤岡 正昭
谷岡 義高

序詩：後藤 充郎

表紙・カット：嶋守 哲夫

奈良女子大学文学部附属小学校学習研究会・編集



喜々として遊ぶ子どもに魅せられて
 ……表現力をはぐくむ体育教材への史的問いかけ…
 小田切 毅 一 (4)

生産 表現力を深める授業づくり

表現力を育てる教育
 英語の歌への表現を考える
 表現力を高める教師の言葉
 中谷内 政之 (6)
 後藤 充郎 (12)
 梶田 萬理子 (18)
 岩井 邦夫 (24)

■ 子ども 親子討論会
 ……子どもの言い分・親の言い分…
 岩井 邦夫 (24)

実践

「運動の力試し」に取り組む子ども
 濱田 東起夫 (26)
 「陶芸に挑戦しよう」
 ……五年土の感触からの造形…
 都 留 進 (32)
 生き物とのかかわりが育んでいくもの
 ……人間性を豊かにする「自律的な学習活動」…
 小 幡 肇 (38)
 「二年生に楽しい学校をプレゼントしよう」
 ……六年「模擬店を開く」の実践より…
 堀本 三和子 (44)

学習法 OあんどA

マルチメディアを生かした理科観察記録
 谷岡 義高 (50)
 かけ算九九の学習の進め方は
 蜂須賀 涉 (52)

授業づくりのポイント

考える場の設定
 ……授業の「やま場」をどうつくるか…
 廣岡 正昭 (54)

〈実践寄稿〉

子どもの側に立った授業の構想
 ……二年「わらって投げようぼくらの地面輪投げ」
 (三角形と四角形)より…
 藤井 憩 (56)

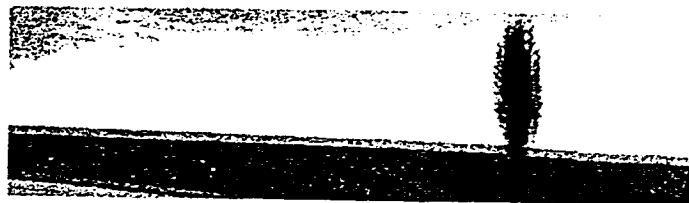
子ども一人一人の疑問から出発する
 ……5年理科「ヒトや動物のたんじょう」の実践を通して…
 小野 礼子 (60)

■ 教師の日記 私の「幸せ」観
 日和佐 尚 (64)

〈特別寄稿〉

「みるスポーツ」再考
 沢田 和明 (66)
 通信 (70) あとがき (72)

口絵写真：廣岡 正昭 序詩：金津 琢哉 表紙・カット：嶋守 哲夫



プール開きの日に想う 小田切毅一 (4)

実践

表現力を深める教材開発

子どもの表現力が育つ教材 廣岡正昭 (16)
 自然観察の表現 谷岡義高 (12)
 子どもの表現と学習材 蜂須賀涉 (18)

子ども記 子どものすがた 阪本一英 (24)

実践

縄文土器の縄目模様は 大津昌昭 (26)

何を意味していたのか 「ぼくの忍法・わたしの忍法を つくろう」の学習(学年一後) 岩井邦夫 (32)

物語「つり橋わたれ」(二年)を劇にしよう 梶田萬理子 (38)

「街角の算数」を楽しむ学習指導 日根佐尚 (44)

学習法 Q&A

高学年におけるマット運動の学習の進め方 濱田東起夫 (50)
 模写をどうして学習に取り入れたのか 都留進 (52)

授業づくりのポイント

めつちや、本物らしい 「ミスタードーナツ」の店を開こう 小幡肇 (54)

実践寄稿

地域に目を向け、生き生きと追究する 学習をめざした学習問題づくり 尾上和久 (56)

豊臣秀長が生きた時代

想像力が育つ造形活動 竹本封由之進 (60)

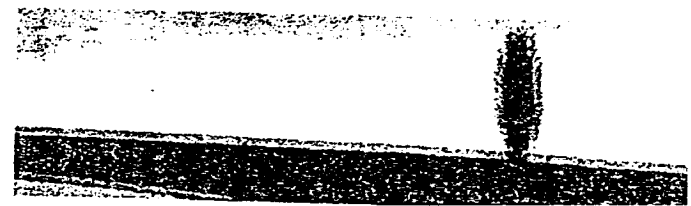
■教師の日記 つくば情報教育研修記 嶋守哲夫 (64)

〈特別寄稿〉

私の研究の舞台裏 鶴田清司 (66)
 (スキーと文学と国語教育)

通信 (70) あとがき (72)

口絵写真…小幡 柴 序詩…中谷内政之 表紙・カット…嶋守哲夫



子どものスポーツ活動を支援する環境整備を 江刺正吾 (4)

生誕 表現と新メディア

子どもの表現とマルチメディア 嶋守哲夫 (6)

電子時代を生きる 谷岡義高 (12)

表現力とコンピュータの教育利用 阪本一英 (18)

■子ども記 身体測定の日
心が広くなっているか計るものが
あつたらいいのになあ 梶田萬理子 (24)

実践

心を揺り動かす毛筆書写学習 濱田東起夫 (26)

卒業式、そして入学式 中谷内政之 (32)

—六年生を送り、一年生を迎えるまで—

音楽鑑賞会 後藤充郎 (38)

生きる力を育む算数学習 蜂須賀渉 (44)

—二年「ポーリング遊び」を通じた避通学習—

学習法 QあんどA

中学年における社会科地域学習のすすめ方 廣岡正昭 (50)

総合学習として家庭科学習を進めるには 堀本三和子 (52)

授業づくりのポイント

木版画の学習 都留進 (54)

—版画のおもしろさを子どもに伝えるには—

〈実践寄稿〉

「関わり」という観点から学校体育を考える 岡野昇 (56)

主観と客観、感性和理性の調和的成長を願って 菅井啓之 (60)

—四年理科 生物と季節—

■教師の日記 奈良の思い出 稲垣和秋 (64)

〈特別寄稿〉

附属学校の使命に応える

新たな実践の展開 山田昇 (66)

信 (70) あとがき (72)

子どものスポーツに対する親の態度 江刺正吾 (4)

【生題】 「表現力の分析と評価」

表現と評価 大津昌昭 (6)

ファンタジー教材とその評価 稲垣和秋 (12)

「創造」と「共存の感情」で培われる 小幡 肇 (18)

真の「表現力」とその評価 堀本三和子 (24)

子ども記 委員会企画ービンゴ大会ー (24)

【実践】

「へき画をかこう」 都留 進 (26)

——五年遊び場作り—— 岩井邦夫 (32)

「ぼくの忍法・わたしの忍法をつくらう」の学習(二学年ー前) 梶田 萬理子 (38)

ノート指導の留意点(低学年国語) 矢田 留美子 (44)

身近な環境を調べる 保健グループの活動より——

学習法 OあんどA

複線化の授業における「まとめ」を、どう考えるか 中谷内 政之 (50)

コンピュータシステムの導入について 嶋守 哲夫 (52)

授業づくりのポイント

音楽会のけいこー四年星組の場合ー 後藤 充郎 (54)

〈実践寄稿〉 生活に生きてはたらく力を身につける家庭科学習 稲垣 明美 (56)

気持ちのよい住まいパートI 植松 利晴他 (60)

年末そうじはおまかせ、そうじ便利手帳をつくらう 阪本 一英 (64)

子ども一人ひとりのよさを生かす「学習の複線化」 水野 信男 (66)

ー奈良筆・赤崎焼(五年・伝統工業の学習を通して)ー

教師の日記 とまどいの日々

音楽教育にガムランを導入する

〈特別寄稿〉

通信 (70) あとがき (72)